

森林は、私達みんなの財産であり、未来の世代の財産です。

その森林は、様々な恵みを与えてくれ、その中でも地球温暖化の原因とされている二酸化炭素を吸収する役割が注目されています。

佐賀県有林では、森林の水を綺麗にする機能、土砂崩れを防止する機能、気持ちを爽やかにする機能などを活性化するために植林、下刈り、枝打ち、間伐、伐採を行っています。

プロジェクトの実施場所	佐賀県 嬉野市、藤津郡太良町
吸収量(予測)	年間 1,262 t-CO ₂
在庫量	1,225 t-CO ₂ (2012年6月時点)
クレジットの次回発行予定	未定
1t-CO ₂ あたりの希望単価	検討中

プロジェクトの概要

佐賀県では、森林づくりの基本方向として、この3つを推進しています。

- ・森林の姿は、「環境を育む森林づくり」
- ・県民と森林の関わりは、「県民協働」
- ・森林資源の利用の有り方は、「持続的利用」

多良山系の森林づくりを行うことによって、豊富な栄養分が河川を通じて有明海に流れ込み、様々な水産物の宝庫である豊穡の海が作り出されました。

山から川そして海をイメージできる間伐促進プロジェクトです。一人でも多くの方に理解していただき、森林・緑づくりを末永く続けていきます。

皆さま、一緒に次世代の財産を作り出しましょう



■担当者連絡先
佐賀県 県土づくり本部 森林整備課
みどり推進担当 稲富 TEL:0952-25-7136
EMAIL: shinrinseibi@pref.saga.lg.jp